

●環境マネジメントシステム

持続可能な社会をいち早く構築し、ふるさと愛媛の豊かな自然環境と、そこではぐくまれた潤いのある伝統・文化を次の世代へ確実に伝承していくため、全ての行政活動において環境への配慮を更に徹底するとともに、県民、企業・団体とのパートナーシップによる県民総ぐるみの環境にやさしい社会づくりに取り組むことが求められています。

このため、県では、これらの取り組みを徹底して実行するため、環境マネジメントシステムの仕組みを導入し、愛媛の環境の保全と改善に全力で取り組み、県民とともに、全国に誇れる「環境先進県愛媛」の実現を目指しています。

●事業活動における環境配慮の徹底

さまざまな日常の事業活動や県が行う公共事業において、環境に関する法令等の遵守にとどまらず、環境汚染の未然防止や、省資源・省エネルギー、廃棄物の削減とリサイクル等の環境配慮を徹底して推進します。

●環境先進県づくりの推進

「環境先進県愛媛」の実現を目指し、地域環境から地球環境の対策まで環境施策に関する目標を立てながら、積極的に取り組みます。



農地・農業：歴史的遺産価値の高い石橋（飛石橋）を改修し水遊びや魚とり等を体験できる環境を復元しています

●あらゆる場面における環境配慮

●地域づくりにおける取り組みの推進

今日の環境問題は、交通に起因する環境問題、地球温暖化問題、環境保全上健全な水循環の確保、騒音・振動、悪臭問題、ヒートアイランド問題、光害問題、廃棄物・リサイクル等の物質循環に係る問題、生物多様性の保全等に見られるように、地域における取り組みが極めて重要です。

また、持続可能な社会を構築していくためには、環境基本計画の長期的目標である「循環」と「共生」の考え方の地域づくりを目指し、地域づくりに関係する各主体が、環境から見た持続可能性を目指す視点を共有し、地域づくりに関するそれぞれの施策を推進することにより、地域づくりのあらゆる場面において環境配慮の織り込みを進めることが必要です。

●地域づくりにおける環境配慮の推進

地域の事情を踏まえながら、可能な限り、地域における取り組みが環境保全に資するよう配慮が必要です。

- ①生態系の持つ多様な機能の維持、増進
- ②自然環境と生産、生活を一体的に捉えた取り組み
- ③地域内資源の活用と地域内循環の尊重
- ④地域における情報の共有化と社会的合意の形成
- ⑤開発行為に対する慎重な姿勢の保持

開発行為を行う場合には、ミティゲーションの考え方に基づき、環境影響評価の実施等を通じて適切な対策を講じる必要があります。



河川：河川改修により失われた環境に対する代償措置として自然環境を復元しています